

遊佐町教育委員会だより

令和5年5月15日

問合せ ☎ 72-5891

新体制でのスタート 児童・生徒が元気に登校

*** 令和5年度 町内小中学生総数 737名 ***

4月5日（水）に新遊佐小学校の開校式を行い、4月11日（火）に入学式が行われました。さかなクンの作詞・作曲による校歌を、元気よく3番まで声高らかに歌うことができました。また、4月7日（金）には遊佐中学校の入学式が行われました。両校とも保護者同席のもと在校生の歓迎の言葉に迎えられ、新1年生が元気に学びをスタートしました。新入生は小学校が62名、中学生が105名です。県立遊佐高校も県外からの8名を含め24名の新入生を迎えました。

毎日の登下校については、安全を最優先に考えていきます。毎朝元気に「行ってきます」と登校し、満足して「ただいま」と帰宅し、学校での様子を家族で話し合い、明日また行きたくなる学校づくりを目指してまいります。小中学校では、年度始めのガイダンスを終えて学校生活がスタートしました。学級活動や各教科をはじめとした授業や、おいしく楽しい給食も始まりました。特に統合した遊佐小学校では、安定した学級経営のもとで1日も早く学校生活に慣れ、一人一人が落ち着いた環境の中で学びを進めてほしいと考えています。今年度からは、小中それぞれが1校ずつになったということで、幼保小中高の一貫した教育のために、今まで以上に連携を密にして取り組んでまいります。遊佐町独自の強みをいかせるよう、探究型学習を通して実践していきたいと思っています。そして、遊佐町の教育目標である「ふるさとを愛し、未来を拓く『いのち』輝く町民の育成」を達成すべく、遊佐小学校の教育目標「鳥海の高きに向かい、ふるさとを愛する子どもの育成」と遊佐中学校の教育目標「鳥海の高きに向かい、持続可能な未来を拓く生徒の育成」に向かって、スクラム組んで共に前進していきましょう。今後とも、保護者・地域の皆様方の温かいご支援・ご協力を一層賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 遊佐町立小中学校児童生徒数（人）
（令和5年4月1日現在）

	遊佐小	遊佐中	小中合計
男子	226	133	359
女子	226	152	378
合計	452	285	737



スクールバスでの登校

新たな歴史の第一歩を 新遊佐小学校開校

旧遊佐小学校の校舎を利用し、新生『遊佐小学校』が開校し、全校児童 452 名（令和 5 年 4 月 1 日現在）で、これまでの蕨岡・遊佐・藤崎・高瀬・吹浦の各小学校の歴史と伝統を受け継ぎ、地域から愛され、地域の核として更なる発展が期待されます。

4 月 5 日（水）には開校式が行われ、式典には 2～6 年生までの児童、教職員、来賓、保護者の皆さんあわせて約 530 名が出席し、時田博機町長から菅原覚校長に校旗が授与されました。

菅原覚校長が「それぞれの学校での学びを生かし、互いに励み合って新たな第一歩を踏み出し、古里を誇りに思う、地域に根差した学校を創っていこう」とあいさつし、旧校代表児童 5 名がそれぞれ「下級生の手本になれるように、しっかりがんばる」、「庄内で一番元気なあいさつができる学校にしたい」、「遊佐小として 1 回目となる行事をたくさんの友達と心をつにして、取り組んでいきたい」と目標を語ってくれました。



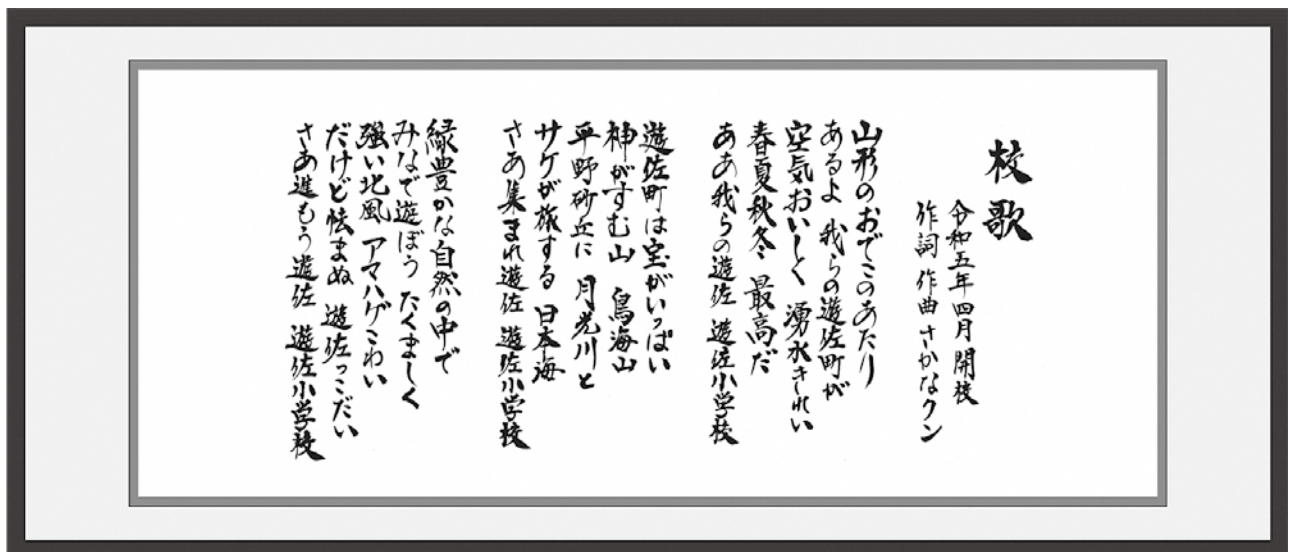
町長から校長へ校旗授与



©2023 ANAN AND Tm.

さかなクンからお祝いメッセージ

その後、校歌を作詞・作曲したさかなクン（東京海洋大学客員教授）からのビデオメッセージが披露された後、参加児童全員で昨年度から練習してきた成果を披露しました。この校歌は、遊佐町の特徴をふんだんに盛り込んだ歌詞で、とても明るくて、元気のいい曲となっており、困難なものに対して怯まず元気に立ち向かって前に進んで欲しいというさかなクンの願いが込められています。



書／土門 敦教育長

遊佐小学校の校歌は遊佐小学校の HP (<https://yuzasyo.edumap.jp>) で視聴できます。是非、お聴き下さい。

新遊佐小学校開校に関する会議開催状況等について

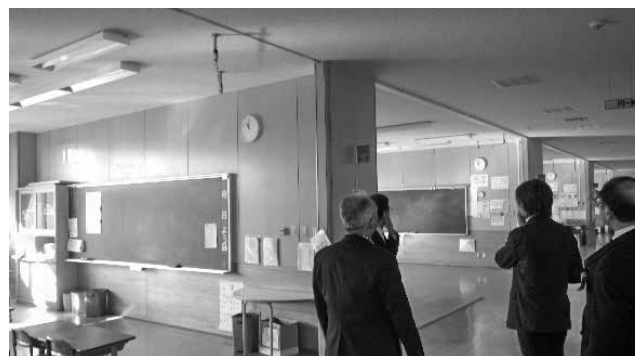
- H 30. 2. 15 遊佐町教育委員会において、「遊佐町立小学校の適正整備について」に関し、遊佐町立小学校適正整備審議会に諮問
- H 31. 3. 6 遊佐町立学校適正整備審議会における最終答申を遊佐町教育長に提出
- H 31. 4. 12 遊佐町教育委員会会議において、「遊佐町立小学校適正整備に関する基本方針」を議決
- ・この基本方針に則り、現在の遊佐小学校の場所へ、令和5年4月1日に統合新小学校を開校することとする
 - ・具体的な整備のあり方を協議するため、「遊佐町立小学校新校開校準備委員会」の設置について準備を進める
- R 元. 7. 19 「遊佐町立小学校新校開校準備委員会」第1回理事会を開催
- R 元. 8. 8 「遊佐町立小学校新校開校準備委員会」第1回総会及び総務部会、PTA部会、学校部会を開催し、令和5年4月1日の統合新小学校の開校に向けた具体的協議を開始
- R 2. 3. 26 第3回理事会において、統合新小学校の校名を、総務部会で募集し選定された「遊佐町立遊佐小学校」と決定。スクールカラーは、子どもたちを育む晴れわたる鳥海山や月光川の清流、湧水や日本海をイメージした「青色」と決定
- R 2. 9. 4 第4回理事会において、「遊佐小学校校舎増築工事の主要構造を軽量鉄骨造」と決定。「遊佐町立小学校新校校歌制定要領」を決議し、遊佐町立小学校新校校歌制定委員会を設置して、校歌の制定及び作詞家、作曲家の選定などの協議を進めることとする
- R 2. 12. 22 第5回理事会において、統合新小学校の校章について、総務部会で募集し選定された校章に決定（令和3年4月1日発行の「広報ゆざ」にて公表）
- R 3. 3. 31 遊佐小学校校舎増築工事の実施設計が完了
- R 3. 5. 26 第6回理事会において、統合新小学校の体育着の選定結果を承認。遊佐小学校校舎増築工事の概要説明を行う
- R 4. 2. 28 遊佐小学校増築校舎完成
- R 4. 3. 11 第7回理事会において、統合新小学校の教育後援会・同窓会の規約及びPTAのあり方・規約を承認。スクールカラー（青色）の具体的色名として「Sea blue」と決定
- R 4. 6. 3 第8回理事会において、児童の放課後の居場所づくり検討会の協議結果報告書及びスクールバスの運行方針におけるバス停の新設等を承認
- R 4. 11. 9 第9回理事会において、見守り隊の方向性について承認
校旗の購入、統合新小学校のグランドデザイン（案）、教育計画（案）を説明

※第9回理事会をもって全体での協議は終了し、個別案件については各部会で対応することとした。

上記のように、長期間にわたり「遊佐町立小学校新校開校準備委員会」の皆様から開校に向けて尽力いただきました。



理事会開催状況



山形市内小学校の視察状況

「遊佐町史」下巻が完成しました！

平成20年3月の遊佐町史上巻の発刊から15年越しで、「遊佐町史」下巻が完成しました。

本書では、遊佐町の近代黎明の明治初期から現在の令和までをまとめた内容になっており、明治・大正・昭和・平成・令和の政治・行政・戦争・災害・教育・文化・産業など多方面にわたる項目が記述されています。

これ以前の年代についてまとめられた遊佐町史上巻とあわせて、遊佐町の通史編が完成し、町史編さんが本格的に着手された昭和49年の遊佐史料第1号の発刊から数えて約50年を経て町史編さんの大きな節目を迎えることができました。

ぜひ多くの皆様から手に取っていただき、長きにわたって先人たちの不断の努力によって積み上げられてきた遊佐町の歴史を改めて振り返りながら、将来の遊佐町を切り拓いていくための一助となることを願っています。



「未来に伝える山形の宝」 遊佐町船絵馬調査について

「未来に伝える山形の宝」は、地域に残る有形・無形の様々な文化財を保存・活用する取組みを、登録・推進する山形県の制度です。

遊佐町では、「海とともに生きた人々の祈り～遊佐町浜通りの漁業・海運に関わる歴史文化財～」として関係する文化財が登録されています。

このうち、青塚の諏訪神社等に残されている町指定文化財の船絵馬は、画面の剥離や汚損が生じていました。

そのため、教育委員会では、東北芸術工科大学・文化財保存修復センターの協力の元、令和2年度から令和4年度までの間、保存調査、清掃、修復を行い、その調査結果を報告書にとりまとめました。

今後は、調査内容等について講演会を開催し、海とともに生きてきた地域の歴史や文化財の価値を広くお知らせしていくこととしています。

